

より良い未来を創造する ITのプロフェッショナル集団

Mission Statement

共存・共栄の精神のもと、
誠実、かつ真摯に顧客貢献・社会貢献に取り組む

常に謙虚に学ぶ姿勢を忘れず、
新しい技術や新しいビジネスに挑戦し続ける

オープンな議論を交わし、
全員がチームの成功と成長にコミットする



テクマトリックスが目指す
プロフェッショナルな人材像

SIMPLE & 4C

- Speed スピード
- Innovation 革新
- Management マネジメント
- Passion 情熱
- Learning 学習
- Endeavor 努力
- Commitment コミットメント
- Customer Satisfaction 顧客満足
- Confidence 信頼
- Challenge 挑戦

TOP Message

05 トップメッセージ



At a glance

11 テクマトリックスの成長の軌跡



13 at a glance

Value Creation

15 価値創造プロセス

17 価値創造ストーリー対談



21 ステークホルダーとの価値協創

Strategy

- 23 中期経営計画の進捗
- 25 セグメント別事業戦略
- 31 財務戦略
- 33 リスクと機会・マテリアリティ
- 35 サステナビリティ・マネジメント
- 36 マテリアリティ
 - 情報セキュリティ
 - 気候変動
 - 研修と教育
 - ダイバーシティと機会均等
 - 人権尊重の取り組み

Governance

47 代表取締役社長×社外取締役鼎談



51 コーポレート・ガバナンス

- 基本的な考え方
- 役員の報酬について
- 取締役会の実効性評価
- 内部統制・倫理・コンプライアンス
- 取締役の選解任と手続き
- 新任社外取締役メッセージ
- スキルマトリックス

Data

- 61 社外からの評価・指標への採用
- 62 社会貢献活動
- 63 連結財務サマリー
- 64 非財務サマリー
- 65 会社概要
- 66 株式情報

編集方針

統合報告書は、株主・投資家をはじめとする、様々なステークホルダーの皆様への情報開示と対話を促進することを目的に、財務・非財務情報を総合的に報告した「統合報告書」として編集しています。

報告対象期間

2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）

ただし、一部に上記期間外の情報を含みます。

見通しに関する注意事項

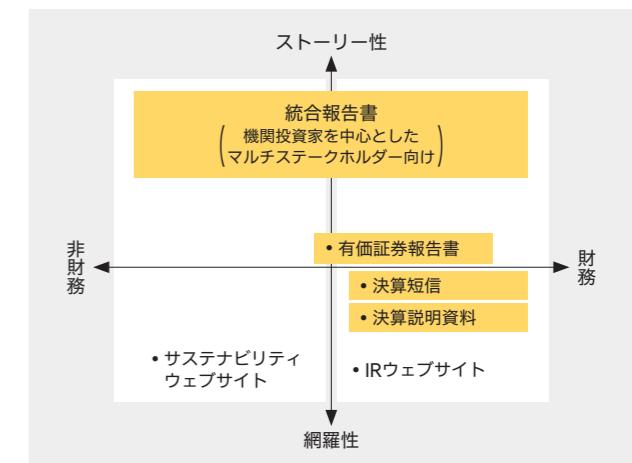
当報告書に記載している将来の業績に関する予想、計画、見通しなどは、現在入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したものです。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しあとは大きく異なる可能性があります。

参考ガイドライン

当報告書の編集にあたり、国際統合報告評議会（IIRC）が提唱する「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省が提唱する「価値協創のための統合的開示・対話ガイド」を参考しています。



情報開示体系



表紙について

中期経営計画の実現に向けて、スピード感とエネルギーあふれるデザインで表現。セグメントごとのカラーで配色したラインが、未来への成長とグループ全体のシナジーを強調しています。



統合報告書2025 ストーリーライン

統合報告書2025は、テクマトリックスグループの価値創造ストーリーを通じて、読者の皆様に当社に対する理解と信頼を深めていただきながら、ステークホルダーの皆様との対話を促進することを目的としています。本報告書では、経済産業省が提唱する「価値協創のための統合的開示・対話ガイド」を参考に、「テクマトリックスらしさ」を大切にしつつ、各コンテンツの結びつきをより一層感じていただけるよう、一貫性を持って制作しました。下図はストーリーラインのもとになる主要なコンテンツの結びつきを示しています。各コンテンツの詳細は、該当するページをご参照ください。

| 価値観 | 長期戦略 | 実行戦略 | 成果と重要な成果指標 | ガバナンス |
|---|--|--|---|--|
| 企業理念である「より良い未来を創造するITのプロフェッショナル集団」は、事業を通じて社会課題を解決する私たちの姿そのものであり、企業活動の判断軸となるものです。また、重要課題（マテリアリティ）に取り組み、持続可能な社会の実現への貢献を目指しています。 | テクマトリックスは新しい技術やビジネスに挑戦し続け、競争優位性のある事業を展開することで、変化する外部環境や中長期的な価値創造に影響を及ぼすリスクと機会に対応し、顧客や社会に価値を提供し続けます。 | 経営資源やステークホルダーとの関係性を維持・強化しながら、より良い未来を創造するため、中期経営計画を策定しています。ESGやグローバルな社会課題を戦略に取り込み、企業価値の持続的向上がこれらの課題解決につながることを意識しています。 | 情報技術の変遷や時代背景とともに、テクマトリックスは新たな挑戦を続けることで23期連続增收、11期連続増益を達成してきました。KPIを活用した中期経営計画の進捗管理や成果評価を通じ、戦略の精緻化や高度化を推進し、さらなる成長を目指しています。 | 企業行動を規律し、透明性の高い経営体制と迅速な意思決定を実現する持続可能なガバナンスの仕組みを構築しています。取締役の過半数を占める社外取締役の参加や監督機能の強化を通じ、適切な業務執行とコンプライアンス徹底に取り組んでいます。 |
| 企業理念 ① P01 | 価値創造プロセス ① P15 | 価値創造ストーリー ① P17 | 財務戦略 ① P31 | 社外取締役鼎談 ① P47 |
| マテリアリティ ① P36 | ステークホルダーとの価値協創 ① P21 | 中期経営計画 ① P23 | DATA ① P63 | コーポレート・ガバナンス ① P51 |
| リスクと機会 ① P33 | マテリアリティ ① P36 | | | |



実質的な対話・エンゲージメント

社内外のステークホルダーとの実質的な対話・エンゲージメントを深めながら、長期的かつ持続的な企業価値を協創しています。